

※  内は、ロットNo.表示位置を示します。

■ 施工される方へのお願い

● 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲ 注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

- 戸袋ブラケットは、必ず躯体に取り付けてください。戸袋が倒れるおそれがあります。(戸袋ブラケットを構造材に付けられるよう躯体を作ってください。)
- 躯体のブラケット下穴は、取付け強度が低下しないよう、必ずφ3.3mm以下のドリルであけてください。
- 下穴には必ずコーキング材を充てんしてください。雨漏りのおそれがあります。
- 雨漏り防止のため、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(有償)を張ってください。

■ 取付け上のお願

- 水切りは先付け用を使用します。サッシ枠の取付けは、水切りで決まりますので正確に取り付けてください。(204には専用水切りの設定はありません。)
- 水切りを使用しない場合は、戸袋の仮止め後必ず戸袋皿板の水平を出してから固定してください。
- 鏡板付き11枚建て戸袋は、戸袋皿板下部に戸袋ブラケットを取り付けるため、水切りは使用できません。

■ 取付けねじ一覧表

枠取付けねじ		アングル取付けねじ	戸袋取付けねじ (鏡板なし戸袋)
			
スクリー釘 φ2.1×32	皿木ねじ φ3.5×38	皿木ねじ φ3.1×20	トラスタッピンねじ φ4×65

■ 取付け順序

【鏡板付き戸袋タイプ】

■ 水切りの取付け

■ サッシ枠の固定

■ サッシ枠と戸袋枠の連結・固定

■ 内張り耐水ベニヤの取付け

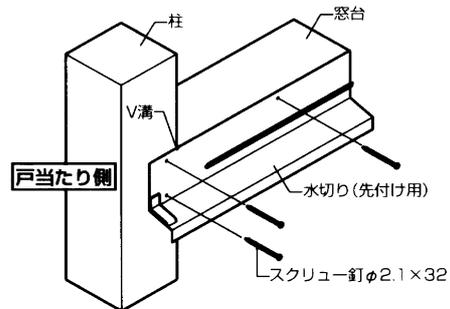
■ 鏡板・妻板の取付け

■ 取付け詳細

【鏡板付き戸袋タイプ】

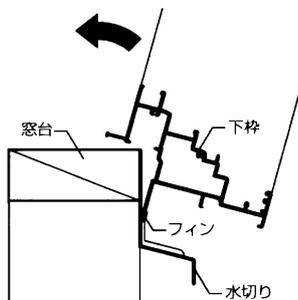
■ 水切りの取付け

- ① 水切りの端部のV溝を戸当たり側の柱に合わせます。
 - ② 水切りと窓台の上面をそろえて取り付けます。
- ※ 中間の下段の釘は間柱に合わせて打ってください。



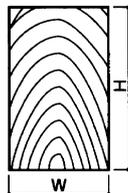
■ サッシ枠の固定

- ① 下枠を水切りのフィンに引っかけて、サッシ枠の位置を出し固定します。



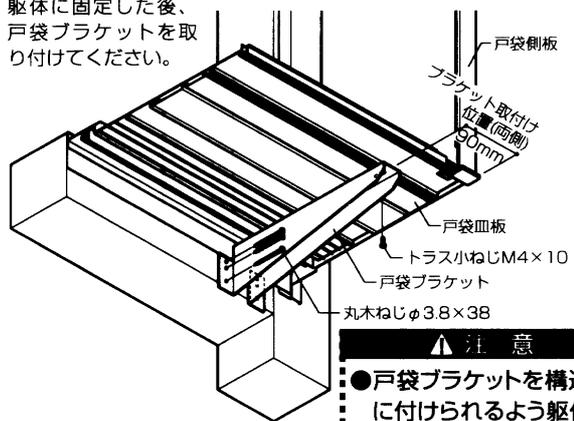
■ 内張り耐水ベニヤの取付け

- ① 表の寸法に従って切断し、戸袋枠内部の躯体に釘で固定します。



■ 11枚建て戸袋ブラケットの取付け

※ 11枚建ての場合は、サッシ枠と戸袋枠を躯体に固定した後、戸袋ブラケットを取り付けてください。



▲ 注意

● 戸袋ブラケットを構造材に付けられるよう躯体を作ってください。

4 内張り耐水ペニヤの取付け

■204テラス

呼称	H寸法
18A	1,844
20A	2,044
22A	2,244

■204単純段差

呼称	H寸法
18B	1,887
20B	2,087
22B	2,287

■半外付

呼称	H寸法
07	784
09	984
11	1,184
13	1,384
15	1,584
18	1,884
20,22無目止	2,084
22,22通	2,284

■半外付、204

呼称	W寸法
063	620
066	655
073	720
083	825
089	885
094	935
099	980
102	1,010

5 鏡板・妻板の取付け

①鏡板をサッシ枠側から図の手順で差し込みます。

②妻板を固定します。

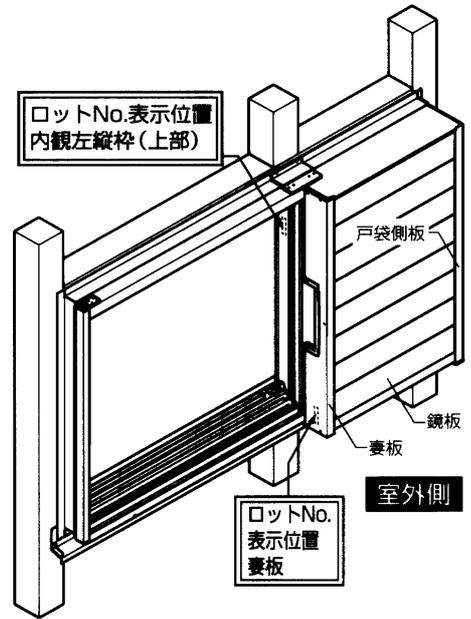
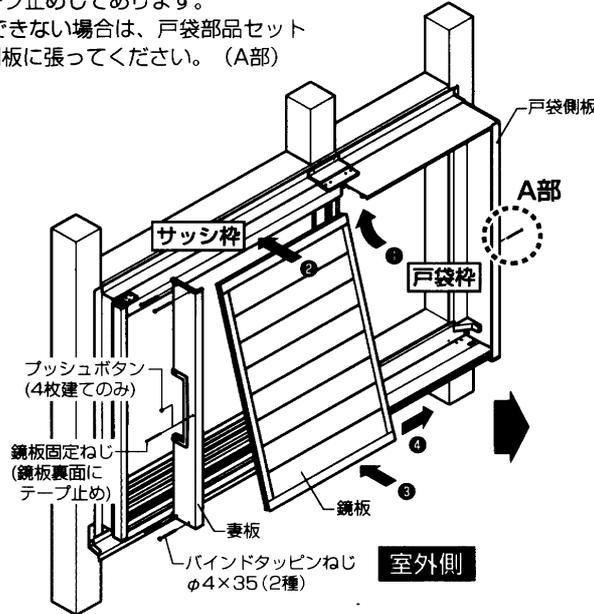
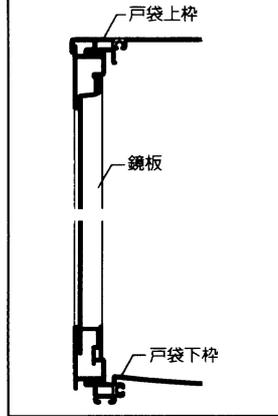
③鏡板と戸袋側板を固定します。

※鏡板固定ねじは、鏡板裏面にテープ止めしてあります。

※入隅などのため戸袋側板と固定できない場合は、戸袋部品セットに同梱の穴ふさぎシールを戸袋側板に張ってください。(A部)

■鏡板の差込み

※上枠側から先に入れてください。



【鏡板なし戸袋タイプ】

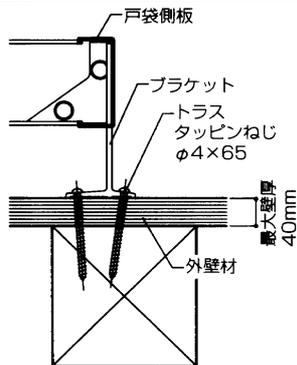
■水切りの取付け

※鏡板付き戸袋タイプを参照してください。

■戸袋枠の固定

①戸袋枠を取付け面に当ててブラケットの出幅を調整します。

②ブラケットを躯体に固定し、戸袋枠を仮止めします。下枠の水平を出した後固定します。



▲注意

- ブラケットは、柱などの構造材または補強した個所に取り付けてください。
- 2~4枚建ての場合
- 外壁材の上からブラケットを取り付ける場合は、φ3.3mm以下のドリルで下穴をあけ、シーリング材を充てんしてからトラスタッピンねじで固定してください。(最大壁厚40mm)
- 6~8枚建ての場合
- 戸袋に入る雨戸の重量が重いため、ブラケットは上枠・下枠・側板用のすべてを躯体に取り付けてください。(外壁の上からは取り付けられません。)

■雨戸の建付けと締め受けの調整

■雨戸の建付け調整

①雨戸の戸車を建付け調整をします。雨戸が締め受けに当たる場合は、スペーサーをスライドして外します。

■上枠締め受けの調整

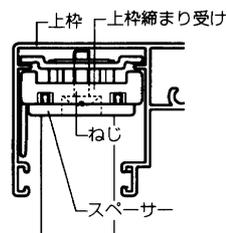
①上枠締め受けを止めているねじをゆるめ、移動できるようにしておきます。

②雨戸をすべて閉め、締まりのロッドを上げます。

③直尺などの薄い板を雨戸と上枠の透き間から差し込み、上枠締め受けをロッドに当たるまで移動させます。

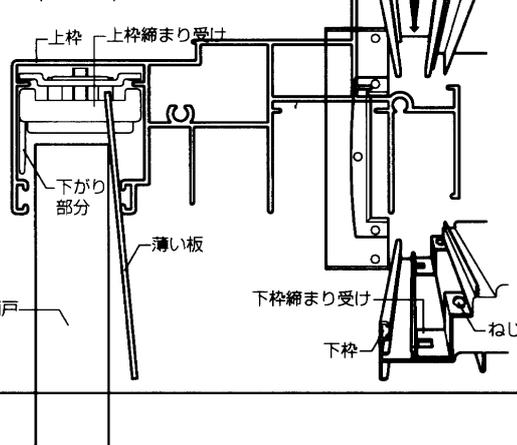
④締まりのロッドを下げ、雨戸をあけます。上枠締め受けの位置をずらさないよう下がり部分(右図参照)を指で押さえ、ねじをかるく締めます。

⑤締まりのロッドのかけ具合を確認した後、ねじをしっかり締めます。



■下枠締め受けの調整

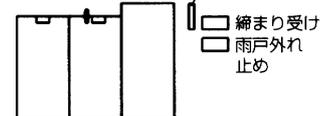
●下枠締め受けの穴にロッド位置がくるよう、ねじをゆるめて調整した後固定します。



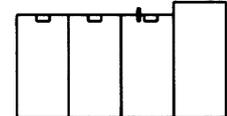
■雨戸外れ止めの調整

●雨戸外れ止めが下図の位置になるよう、ねじをゆるめて調整した後固定します。※雨戸外れ止めは、締め受けと共通部品です。

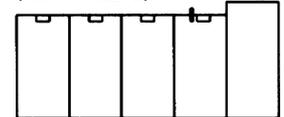
(雨戸2枚建て)



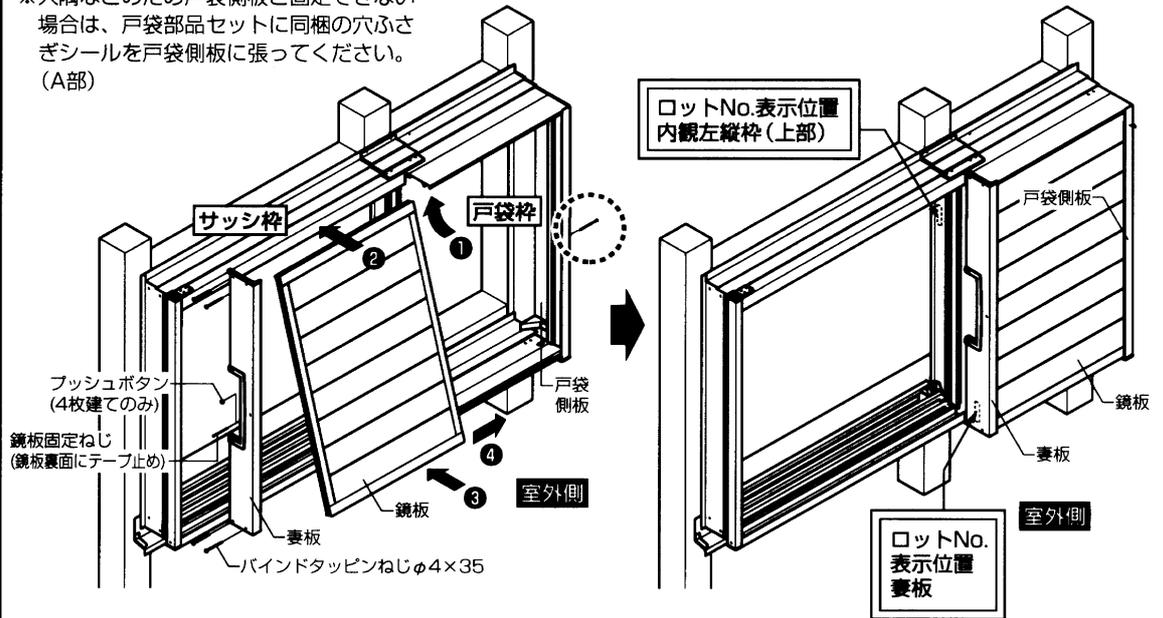
(雨戸3枚建て)



(雨戸4枚建て)



※入隅などのため戸袋側板と固定できない場合は、戸袋部品セットに同梱の穴ふさぎシールを戸袋側板に張ってください。(A部)



【鏡板なし戸袋タイプ】

■ 水切りの取付け

■ 戸袋枠の固定

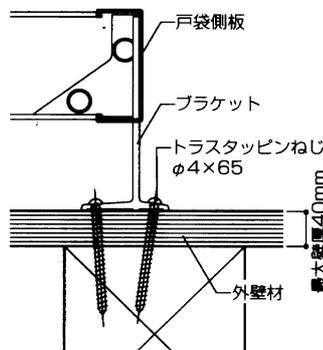
【鏡板なし戸袋タイプ】

■ 水切りの取付け

※鏡板付き戸袋タイプを参照してください。

■ 戸袋枠の固定

- ① 戸袋枠を取付け面に当ててブラケットの出幅を調整します。
- ② ブラケットを躯体に固定し、戸袋枠を仮止めします。下枠の水平を出した後固定します。



▲ 注意

- ブラケットは、柱などの構造材または補強した個所に取り付けてください。
- 2～4枚建ての場合
- 外壁材の上からブラケットを取り付ける場合は、φ3.3mm以下のドリルで下穴をあけ、シーリング材を充てんしてからトラスタッピンねじで固定してください。(最大壁厚40mm)
- 6～8枚建ての場合
- 戸袋に入る雨戸の重量が重い場合、ブラケットは上枠・下枠・側板用のすべてを躯体に取り付けてください。(外壁の上からは取り付けられません。)

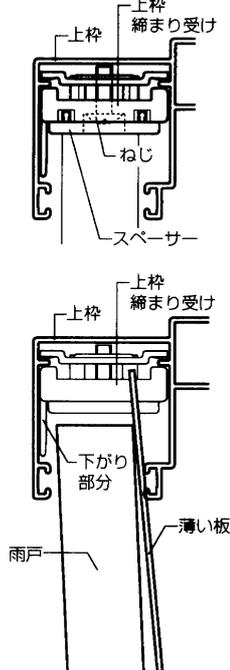
■ 雨戸の建付けと縮まり受けの調整

■ 雨戸の建付け調整

- ① 雨戸の戸車で建付け調整をします。雨戸が縮まり受けに当たる場合は、スペーサーをスライドして外します。

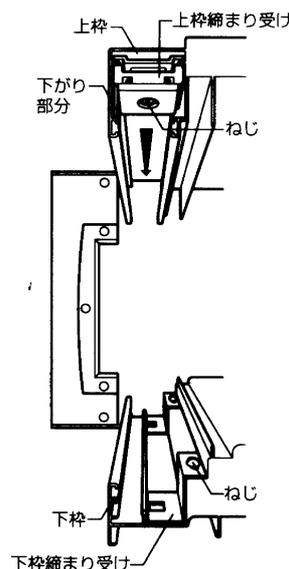
■ 上枠縮まり受けの調整

- ① 上枠縮まり受けを止めているねじをゆるめ、移動できるようにしておきます。
- ② 雨戸をすべて閉め、縮まりのロッドを上げます。
- ③ 直尺などの薄い板を雨戸と上枠のすき間から差し込み、上枠縮まり受けをロッドに当たるまで移動させます。
- ④ 縮まりのロッドを下げ、雨戸をあけます。上枠縮まり受けの位置をずらさないよう下がり部分(右図参照)を指で押さえ、ねじをかるく締めます。
- ⑤ 縮まりのロッドのかかり具合を確認した後、ねじをしっかり締めます。



■ 下枠縮まり受けの調整

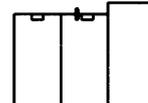
- 下枠縮まり受けの穴にロッド位置がくるよう、ねじをゆるめて調整した後固定します。



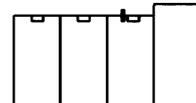
■ 雨戸外れ止めの調整

- 雨戸外れ止めが下図の位置になるよう、ねじをゆるめて調整した後固定します。※雨戸外れ止めは、縮まり受けと共通部品です。

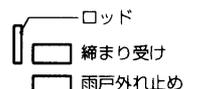
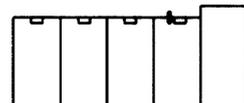
(雨戸2枚建て)



(雨戸3枚建て)



(雨戸4枚建て)



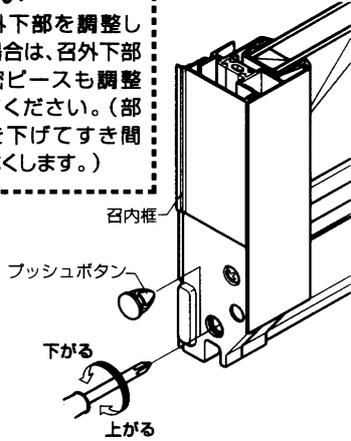
■サッシの建付け調整

■戸車調整

- プッシュボタンをいったん外して調整します。(調整後は、プッシュボタンを押し込んでください。)
- ※出荷時、障子は下がった状態にてあります。それ以上は下がりませんので、上げたい場合のみ戸車調整してください。

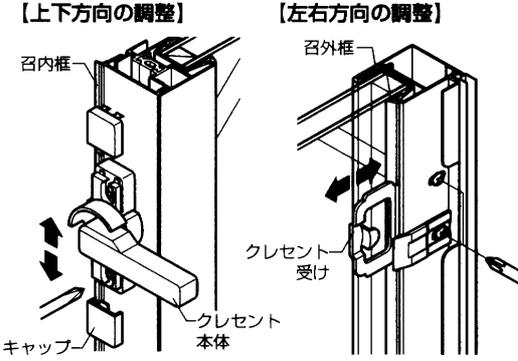
■お願い

※召外下部を調整した場合は、召外下部気密ピースも調整してください。(部品を下げすぎ間をなくします。)



■クレセント調整

- 【上下方向の調整】(クレセント本体)
 - ① マイナスドライバーでキャップを外します。
 - ② プラスドライバーでねじをゆるめてクレセント本体を上下に動かします。
 ※調整後はしっかりねじを締めて、キャップをしてください。
- 【左右方向の調整】(クレセント受け)
 - プラスドライバーでねじをゆるめてクレセント受けを左右に動かします。
 - ※調整後はしっかりねじを締めてください。

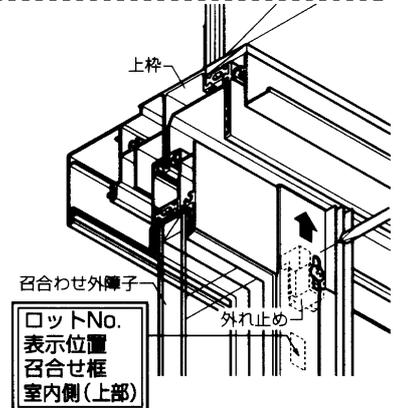


■外れ止め調整

- プラスドライバーでねじをゆるめて外れ止めを上げます。
- ※調整後はしっかりねじを締めてください。

▲注意

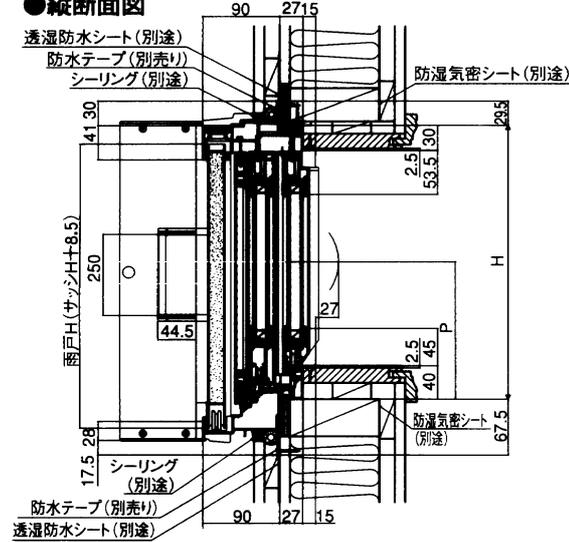
●必ず外れ止め調整ねじを上げてください。障子が落下するおそれがあります。



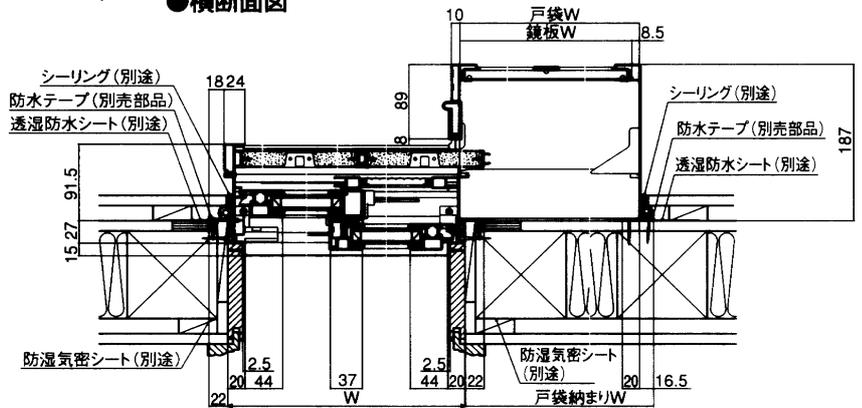
■参考納まり図

【窓タイプ】 ※本図はアングル付き(在来工法)を示します。

●縦断面図

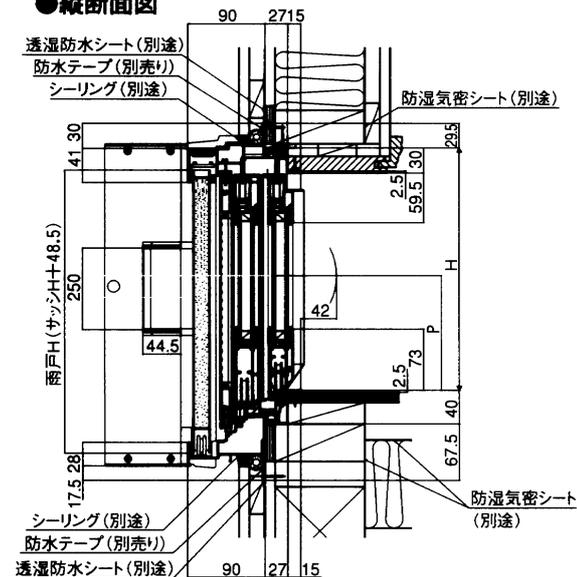


●横断面図



【テラスタイプ】

●縦断面図



●横断面図

